



1996年7月

各位

96ジムカーナグランプリ第2戦香川大会の報告書

GRA広報部

拝啓 初夏の候 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より私たちの活動に  
対しましては格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大変遅くなりましたが、5月12日(日)ジムカーナグランプリ第2戦を、香川ジムカ  
ーナバイカーズ(KGB)の主催で香川県HSRプラザ坂出にて開催いたしましたのでご  
報告いたします。大会当日は、すっきりと晴れ渡る快晴の下、女性13名を含む54名が  
集合し、日頃の練習の成果を発揮するべく香川大会のタイム計測コースに挑戦しました。

HSRプラザ坂出コースは、縁石や植え込みの無い全面フラットで広々しているのが最  
大の特徴です。路面に描かれたS字やクランクもパイロンが目印で、会場は見渡す限り赤、  
白、青のカラフルなパイロンの海。色で識別の工夫をしているものの、第1ヒートでは、  
慣れないパイロンコースで迷子になる選手もちらほら見られました。第2ヒートに悔い  
を残さないように、お昼休みを使っの慣熟歩行にもそれぞれ熱が入っていました。

香川大会は、第1戦の広島大会から2週間後とあって、第1戦の興奮覚め遣らぬまま進  
行しました。そして、今大会も昨年引き続き「前日練習会」が設けてあり、普段なかな  
か交流のもてない四国の方々と楽しい時間をじっくりと過ごすことができました。

このグランプリに協賛して下さっている皆様、本当にありがとうございます。広島で開  
幕した'96ジムカーナグランプリは、第2戦の香川大会も盛況うちに終えました。第  
3戦に向かって、そしてさらに多くの地域にジムカーナグランプリの波が広がるように活  
動を続けてまいりますので、どうぞこれからもご支援いただきますようよろしくお願い申  
し上げます。

敬具